

# ○カイゼンを使った人材育成プログラム カイゼン入門コース

## あなたの現場に**元気**はありますか？

こんなお悩みはありませんか？

経営者のあなた・・・従業員が思うように動いてくれない・みんなのベクトルが合っていない・ビジョンが無視される  
プロジェクトマネージャのあなた・・・プロジェクトが成功しない・失敗の原因が見えない  
プロジェクトリーダーのあなた・・・チーム全体が目標に向かって積極的に参加しない・チームから意見が出てこない  
プロジェクトメンバのあなた・・・自分の意見を言う場がない・自分を活かしきれない・歯車の一部のように感じる

## カイゼン入門コースなら、全員が生き活きと自分の能力を 発揮できる、「**元気のある現場**」を作り出せます。

カイゼン活動を現場に定着させるためには、チームの全員が生き活きとし、みずから発言し、みずから動く、そんな場作りが必要です。『カイゼン入門コース』では、1人1人の「良いところ」を伸ばすことに焦点をあて、チームの力を引き出す場作りの手法を身につけることができます。

チームの全員が発言し、目標を認識し、問題を自律的に解決していく、「元気のある現場」を作り出せます。

### ⇒ 体で理解する！

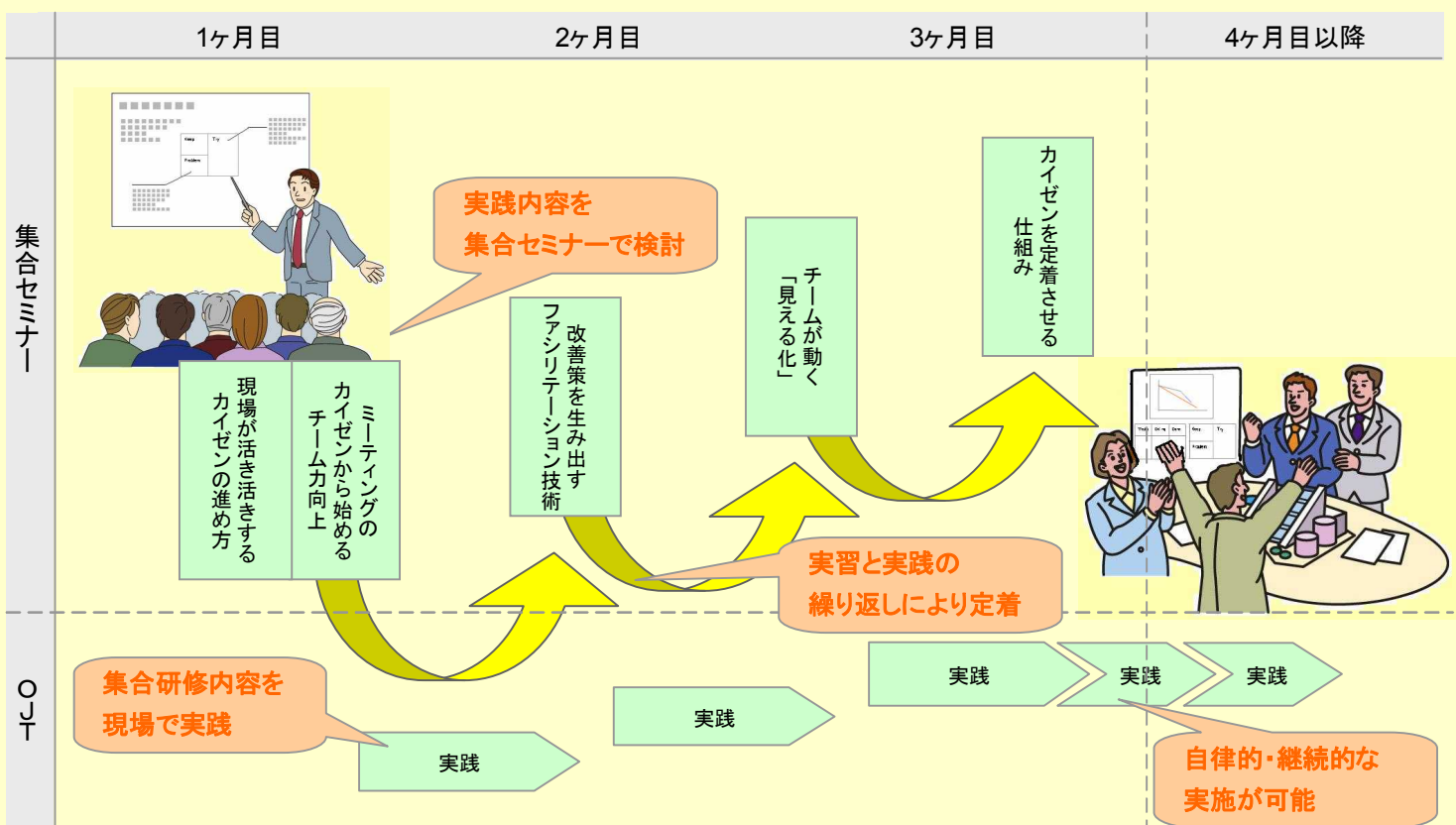
・・・聞く・見るだけでなく、実際に体を動かすワークショップを通じて体で理解できます。

### ⇒ ファシリテーションスキルが身につく！

・・・ワークショップ、OJT、講師とのディスカッションを通じて身につきます。

### ⇒ コース完了後も定着・継続する！

・・・セミナーと、OJTでの実践の繰り返しにより、カイゼン活動が現場に定着します。



## セミナー詳細

### 【ガイダンス】

#### ●現場が生き活きるカイゼンの進め方～カイゼン入門ダイジェスト～

カイゼンのツール紹介や実際の事例紹介を通して、カイゼンとは何かを理解してもらう。

- 対象：不問
- 時間：2.0H

目標

- ・カイゼンの目的・概要を理解する。
- ・カイゼン事例を知る。
- ・ツールを知る。

カイゼンを「知る」

#### ●ミーティングのカイゼンから始めるチーム力向上

PDCAを着実に回すことがプロジェクトの成功と活性化に資することに気づいてもらう。そのためのKPT(けぷと)ボードを使ったふりかえりの手法を実際に体験する。

- 対象：不問
- 時間：4.5H

目標

- ・ふりかえりの意義とふりかえり会の進め方とポイントをメンバーに説明できる。
- ・KPTボードの使い方が説明できる。

カイゼンを「体験する」

#### ●改善策を生み出すファシリテーション技術

「朝会」と「ふりかえり会」のプロジェクト活動における意義と進め方を学ぶ。ミーティング手法を演習を通じて体得してもらう。

- 対象：『ミーティングのカイゼンから始めるチーム力向上』受講者
- 時間：4.5H

目標

- ・朝会及びふりかえり会の意義と進め方を理解し、進行役として実施できる。
- ・ファシリテーションに必要なスキルを理解し、会議をコーディネートできる。

カイゼンを「回す」

#### ●チームが動く「見える化」

見える化のための基本ツール(かんばん等)の作成方法と活用方法を学び、自プロジェクトのためのツールを実際に作成する。

- 対象：『改善策を生み出すファシリテーション技術』受講者
- 時間：7.0H

目標

- ・カイゼン活動のテーマと目標を設定する。
- ・カイゼン活動に使用するVMボードを作成できる。また、運用の仕方が説明できる。

カイゼンを「強化する」

#### ●カイゼンを定着させる仕組み

前3回のセミナーと、OJTでの実践で身に付けたスキルを統合し、カイゼンをさらに一歩進める改善について学ぶ。

- 対象：『チームが動く「見える化」』受講者
- 時間：4.5H

目標

- ・実際にカイゼン活動を実行・展開する方法を理解する。

カイゼンを「改善する」

## 価格・推奨人数

#### ●教育システム「カイゼン入門コース」

コース価格：¥1,200,000.-

推奨人数：15名

※上記コース価格には以下を含みます。

- ・コースガイダンス(ガイダンスは人数無制限で御参加いただけます。)
- ・セミナー4回
- ・講師による現場ファシリテーション1日

#### ●各セミナーの個別開催も承ります

セミナー価格：¥300,000.-/1回

## お問い合わせ

#### ●株式会社 永和システムマネジメント

〒108-0023 東京都港区芝浦4丁目16番23号AQUACITY芝浦5階

TEL: 03-5419-7511 FAX: 03-5419-7512

<http://www.esm.co.jp/>

担当：羽根田 (h-haneda@esm.co.jp)